超幾何函数

 ${\bf Twitter: @FugaciousShade}$

最終更新日:2021年9月1日

まえがき

This is Introduction.

3

4

目次

第1章 複素領域における線型常微分方程式の一般論

1.1 Piyo	
1.1.1 fuga	
参考文献	
記法	
● C:複素数全体	• \mathcal{O}, o : Landau 記号
• ℝ:実数全体	• (ⁿ _k):二項係数
■ Z:整数全体	・ δ_{ij} : Kronecker の delta 記号
№: 非負整数全体	• det:行列式
• $\operatorname{Re}(z)$:複素数 z の実部	• $\mathrm{Mat}(m,n,S):S$ 上の (m,n) 行列全体
Im(z):複素数 z の虚部	• ^t A: 行列 A の転置行列
z*:複素数 z の複素共役	- - ∀:全称記号
• A^{\dagger} :作用素 A の Hermite 共役(随伴)作用素	• 3: 存在記号
A := B : A を A = B によって定義する	

第1章

複素領域における線型常微分方程式の一般論

This is abstract.

参考文献

- [1] 朝倉 復刊セレクション 新数学講座『常微分方程式』高野 恭一,朝倉書店 (1994年)
- [2] すうがくの風景 7『超幾何関数』原岡 喜重,朝倉書店 $(2002\ 年)$
- [3] 復刊 近代数学講座 5『特殊函数』小松 勇作, 朝倉書店 (2004年)
- [4] スミルノフ高等数学教程 7-Ⅲ巻二部 第二分冊